

令和5年度 鹿児島県職員採用選考試験案内

(原子力技術職員, 設備技師, 職業指導技師)

鹿児島県総務部人事課

受験申込受付期間 [持参・郵送] 令和5年9月26日(火)～11月2日(木) [インターネット] 令和5年9月26日(火)～11月2日(木) (郵送の場合は、11月2日までの消印有効)
原子力技術職員試験日 令和5年11月12日(日)
設備技師, 職業指導技師 第1次試験日

1 試験区分・採用予定人員・受験資格・主な勤務先及び職務内容

(1) 試験区分別受験資格

次の表の試験区分に応じ、それぞれの受験資格を有する者であって、県のどの機関にでも勤務することができる者とします。

試験区分	採用予定人員	受験資格
原子力技術職員	1名	ア 昭和59年4月2日以降に生まれた者 (令和6年4月1日現在で39歳以下の者) イ 次のいずれかに該当する者 (ア) 学校教育法による大学又は大学院において原子力に関する科目(原子力工学, 量子エネルギー工学, 原子炉工学など)を主として履修し, 卒業若しくは修了した者又は令和6年3月卒業若しくは修了見込みの者 (イ) 学校教育法による大学又は大学院において, 理学若しくは工学に関する学科を修めて卒業又は修了し, 民間企業等(公的団体を含む。)において原子力技術に関する職務経験歴を通算して3年以上有している者(令和5年3月31日現在)
設備技師	1名	ア 平成元年4月2日以降に生まれた者 (令和6年4月1日現在で34歳以下の者) イ 学校教育法による大学若しくは大学院において建築設備, 機械工学に関する学科のいずれかを修めて卒業若しくは修了した者若しくは令和6年3月卒業若しくは修了見込みの者又はこれらと同等の資格があると認める者
職業指導技師	2名 受験資格イ(ア)1名 # (イ)1名	ア 昭和49年4月2日以降に生まれた者 (令和6年4月1日現在で49歳以下の者) イ 次のいずれかに該当する者 (ア) 建築科の職業訓練指導員免許を取得している者又は職業訓練指導員(48時間)講習の受講資格を有する者など令和6年8月末までに取得見込みの者 (イ) 電気工事科の職業訓練指導員免許を取得している者又は職業訓練指導員(48時間)講習の受講資格を有する者など令和6年8月末までに取得見込みの者

(2) 上記の受験資格にかかわらず、次のア～エのいずれかに該当する者は受験できません。

- ア 日本の国籍を有しない者(ただし, 職業指導技師の受験者にあつては国籍を問わない。)
- イ 禁錮以上の刑に処せられ, その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ウ 鹿児島県職員として懲戒免職の処分を受け, 当該処分の日から2年を経過しない者
- エ 日本国憲法施行の日以後において, 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し, 又はこれに加入した者

(3) 主な勤務先及び職務内容

試験区分	主な勤務先	主な職務内容
原子力技術職員	本庁，環境放射線監視センターなど	原子力安全対策や原子力防災対策，環境放射線の監視など
設備技師	本庁など	機械設備に係る設計，工事発注，監理，検査など
職業指導技師	高等技術専門校，障害者職業能力開発校，本庁など	就職等に必要な技能・技術の指導，生活指導，就職支援など

2 試験日・試験会場

(1) 原子力技術職員

- ① 試験日 令和5年11月12日(日)
- ② 試験会場 鹿児島市（詳細については，受験申込者に対し別途通知します。）

(2) 設備技師，職業指導技師

- ① 第1次試験
 - ア 試験日 令和5年11月12日(日)
 - イ 試験会場 鹿児島市（詳細については，受験申込者に対し別途通知します。）
- ② 第2次試験
 - ア 試験日 令和5年12月10日(日)（第1次試験合格者について実施します。）
 - イ 試験会場 鹿児島市

3 試験内容

(1) 原子力技術職員

- ① 適性試験……職務遂行上必要な適性について検査を行います。
- ② 教養試験……一般教養について択一式により行います。
- ③ 専門試験……職種に応じた専門知識について記述式により行います。
- ④ 口述試験……人物について面接により行います。

(2) 設備技師，職業指導技師

- ① 第1次試験
 - ア 適性試験……職務遂行上必要な適性について検査を行います。
 - イ 教養試験……一般教養について択一式により行います。
 - ウ 専門試験……職種に応じた専門知識について記述式により行います。
- ② 第2次試験
 - ア 作文試験……理解力，構成力，表現力等について記述式により行います。
 - イ 口述試験……人物について面接により行います。

4 合格発表

(1) 原子力技術職員

合否は、令和5年12月上旬に本人宛てに文書で通知します。

(2) 設備技師，職業指導技師

① 第1次試験合格発表

合否は、令和5年11月30日頃までに本人宛てに文書で通知します。

また、合格者には第2次試験の試験会場，時間等も併せて通知します。

② 最終合格発表

令和5年12月下旬に本人宛てに文書で通知する予定です。

5 試験結果の情報提供

採用試験の結果については、口頭で情報提供を申し出ることができます。

(1) 情報提供申出のできる人…1次試験については1次試験不合格者

2次試験については2次試験受験者

※ 原子力技術職員については、試験受験者

(2) 情報提供内容……………総合得点及び順位

(3) 情報提供期間……………合格発表の日から1か月間

(4) 受付時間……………月曜日から金曜日までの日(祝日等を除く。)の午前8時30分から午後5時15分まで

(5) 情報提供場所……………鹿児島県総務部人事課(行政庁舎5階)

情報提供申出をする場合は、必ず、受験者本人(代理は認められません。)が本人であることを証明する書類(試験実施通知書，試験結果通知書，運転免許証，旅券，学生証等)を持参し、情報提供場所へ直接おいで下さい。電話，はがき等による申出はできません。

6 合格から採用まで

採用時期は、令和6年4月1日以降の予定です。

また、採用の決定は、最終合格後に提出していただく書類等(原子力技術職員については、職務経歴証明書等)の審査結果により行います。

ただし、受験資格に定める免許を期限までに取得できなかった場合は、採用を取り消します。

7 給 与

給与は職員の給与に関する条例等に基づき支給されます。

令和5年4月1日に適用されている現行条例によれば、各職種の新卒者の初任給は次のとおりですが、職務経歴等のある人の場合には、この額に一定の基準で加算されることがあります。

* 原子力技術職員(大卒) : 185,700円 設備技師(大卒) : 185,700円
職業指導技師(高卒) : 155,000円 職業指導技師(大卒) : 175,800円

上記の給料のほか、通勤手当，住居手当，超過勤務手当，期末手当，勤勉手当等が、それぞれの支給条件に応じて支給されます。また、職業指導技師には条件に応じて給料の調整額が支給されます。

8 受験申込手続

次のうちいずれかの方法で申し込んでください。

(1) インターネットで申し込む場合

この申込みには、**鹿児島e（いー）申請（鹿児島県電子申請共同運営システム）**を利用します。

申 込 手 続	申込方法	<p>① 鹿児島e申請のページ (https://shinsei.pref.kagoshima.jp/SdsJuminWeb/JuminLgSelect) にアクセスし、パソコンの環境設定とユーザー登録を行ってください。</p> <p>※ この手続は、受付期間前でも行うことができます。</p> <p>また、鹿児島県のホームページ (https://www.pref.kagoshima.jp/) から鹿児島e申請のページにアクセスすることもできます。（社会基盤>デジタル・情報通信>電子申請 の順にクリック）</p> <p>② 受付期間になったら、電子申請のページで「県職員採用選考試験申込」を選択し、申込データの入力・送信を行ってください。</p> <p>※ 申込データが受理されると受付結果連絡メールが送信されます。申込データの送信日から土曜日及び日曜日を除く2日後以内（受付期間最終日に申込データを送信した場合は翌日まで）に受付結果連絡メールが送られてこない場合は、直ちに人事課まで問い合わせてください。</p>
	受付期間	<p>令和5年9月26日（火）～11月2日（木）</p> <p>※ 9月26日午前8時30分から11月2日午後5時15分までに鹿児島県電子申請共同運営システムのサーバーに到達したもまで受け付けます。</p> <p>※ 9月27日～11月1日については、24時間受け付けます。（サーバーメンテナンス時等を除く。）</p>
受験票の作成	<p>次の方法により、受験票を作成し、試験当日に持参してください。</p> <p>① 11月7日頃までに審査終了連絡メールが送信されます。</p> <p>※ 11月7日（火）までに審査終了連絡メールが送られてこない場合は、直ちに人事課まで問い合わせてください。</p> <p>② 審査終了連絡メールを受信したら、鹿児島e申請のページにアクセスし、受験票の様式をプリンタで印刷してください。</p> <p>③ 受験票に必要事項を記入し、写真欄に写真（縦3.5cm×横3.0cm、最近3か月以内に撮影したもの）を必ず貼ってください。</p> <p>※ 試験当日に受験票を持参しない場合には、受験できませんので、御注意ください。</p>	
注意事項	<p>御利用のインターネット環境によっては、このシステムを利用できないことがありますので、事前に鹿児島e申請のページで確認してください。</p> <p>なお、インターネット申込受付期間に申込みができなかった場合やシステムトラブル等により電子申請に対応できない場合は、持参又は郵送により申込みをしてください。</p>	

(2) 持参・郵送で申し込む場合

申	申込先	鹿児島県総務部人事課 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 県庁（行政庁舎）5階 電話 代表 (099) 286-2111（内線2048・2087） 直通 (099) 286-2048
込	申込方法	必要事項を記入し、署名した受験申込書に94円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（長形3号：120×235mm）を添えて上記の申込先へ提出してください。 なお、郵送の場合は、封筒の表に「採用試験申込」と書いて必ず簡易書留郵便（郵便局で手続をする必要があります。）にしてください。
手	受付期間	令和5年9月26日（火）～11月2日（木）（土曜日及び日曜日を除く。） 受付時間 午前8時30分から午後5時15分まで ※ 郵送の場合は、11月2日（木）までの消印のあるもの限り受け付けます。
続	受験票の作成	次の方法により、受験票を作成し、試験当日に持参してください。 ① 11月7日以降に試験会場・受験番号等を記載した文書と受験票の様式を人事課から郵送します。 ② 受験票に必要事項を記入し、写真欄に写真（縦3.5cm×横3.0cm、最近3か月以内に撮影したものを必ず貼ってください。 ※ 試験当日に受験票を持参しない場合には、受験できませんので、御注意ください。

9 問合せ先

鹿児島県総務部人事課

電話番号 (代表) 099-286-2111（内線2048・2087）

(直通) 099-286-2048

* 鹿児島県のホームページ (<https://www.pref.kagoshima.jp/>) では、この試験案内を掲載しているほか、受験申込書様式をダウンロードすることができます。（県政情報＞組織・人事・叙勲等の順にクリック）